野村グループの価値創造モデル

野村グループでは「すべてはお客様のために」という基本観のもと、日々、ビジネスを行っています。
優良な経営資源を効率的に活用しながら、競争力のある金融商品・サービス、ソリューションを提供することで、
経済の成長や豊かな社会の創造に貢献していきます。また、どのような環境下でも持続的に成長できるような
事業基盤を構築することで、経済的価値の向上にも努めていきます。

社会的課題

- 少子高齢化の進展、社会保障制度の限界
- 「貯蓄から資産形成」へのシフトの必要性
- コーポレート・ガバナンスの進化

- 地政学リスクへの備え
- 成長産業や成長国へのリスクマネーの提供
- 企業の成長機会追求
- イノベーションの促進

NOMURA

主な投資資源 → 事業展開 → 強み → 会社戦略 → 商品・サービス

INPUT

- 人的資本
- 知的資本
- 社会資本
- 物的資本
- 財務資本

営業
国内158の本支店・営業所などを通じて個人・法人のお客様に金融商品・各種サービスを提供
→P40 部門別概況

アセット・マネジメント
グローバルに資産運用ビジネスを展開
→P42 部門別概況

ホールセール
グローバル・マーケッツ
金融商品の取引、販売、組成を機関投資家や事業会社などに提供
インベストメント・バンキング
資金調達やM&Aアドバイザリー等のサービスを提供
→P44 部門別概況

- 日本における圧倒的な実績
- 世界70以上の国籍からなる多様な人材
- 創業以来、着実に蓄積された経験・知識
- グローバル・フランチャイズ
- 幅広いステークホルダーとのつながり
- 強固な財務基盤

アジアに立脚したグローバル金融サービス・グループとしての地位の確立

OUTPUT

競争力のある金融商品・サービス、ソリューションの提供

創造価値 OUTCOME

社会的価値の向上

社会的課題の解決への貢献
‖
証券報国という
創業の精神の実現

人的資本、知的資本、
社会資本の向上
（金融リテラシー向上、
イノベーション支援）

経済的価値の向上

どのような環境下でも
持続的に成長できる
ような事業基盤

2020年3月期経営目標
EPS100円
（2017年3月期65.65円）

成長分野への投資、
適切な株主還元

再投資

社会的課題への貢献